

連載第93回 横浜市議員 たけのうち猛

横浜市会 第1回定例会報告

○物価高騰に関する緊急要望を実施

第1回定例会の最終日、公明党市議団より市長に対する緊急要望を実施。LPガスの負担軽減、レシ活の再開、低所得世帯への支援など、市民生活を護る追加施策の速やかな策定を要望。市長より迅速に検討する旨応じて頂きました。



横浜市議員

たけのうち猛

<ご相談・ご連絡先>

公明党金沢支部事務所：
金沢区富岡西 3-38-1-101
TEL:080-9804-9782
FAX:045-345-4345
✉info@takenouchi-takeshi.com

○予算特別委員会での論戦より

資源循環局、文化観光局の令和5年度事業に関する質疑を実施。新たな施策の展開、既存施策の更なる充実を期して、提案・要望を行いました。以下、抜粋してご報告します。

●「公共トイレ協力店」の展開で外出支援 資源循環局

公明党の提案で検討されている「公共トイレ協力店」について、どのような店舗の協力を得ていくのか。《答弁》公共的なトイレが周辺に無い場所や、地域からトイレ設置の要望を頂いている場所を中心に選定します。周知について、各区が発行する「お散歩マップ」や「街歩きマップ」、「広報よこはま」などへの記載、ホームページ等での公表を検討しています。

●粗大ごみ・コンビニでのシール購入が不要に

令和5年度から導入する粗大ごみ手数料支払いの電子決済について、市民の皆さまが利用しやすいものとして頂きたい。《答弁》粗大ごみ申込手続と手数料の支払いを、スマホやパソコンで行うことができ、コンビニ等で収集シールを購入する手間が必要なくなります。

●市内での宿泊・回遊の促進へ 文化観光局

私がかねてより、観光地としての横浜の魅力向上、滞在・回遊時間の向上へ、郊外部の魅力発信の強化が重要だと、繰り返し訴えてきたところです。《答弁》各区と連携し、観光モデルルートの構築やツアーの企画販売に向けた事業者への働きかけなど、郊外部の魅力発信を強化します。また、近隣地域との連携を一層強化し、横浜を拠点とした誘客をさらに促進します。